NEWS RELEASE

2017年4月7日

報道関係者各位

タビオ株式会社

靴下屋×FUDGEのコラボソックスを発売
4月12日(水)、Tabio公式オンラインストアなどで

Made in Japanならではの繊細な履き心地とデザイン性を兼ね備えた靴下を企画・販売するタビオ株式会社（本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：越智勝寛、以下タビオ）のメーン業態である『靴下屋』は、このほど女性雑誌『FUDGE』とのコラボ商品を開発、4月12日（水）からTabio公式オンライン、FUDGE Online Store、靴下屋の一部店舗で販売します。

■ はきこなし楽しめる付け替え型

今回、靴下屋が『FUDGE』とコラボレーションして開発したのは、「3WAY RIBBON SOCKS」。ライトグレーとミルキーカラーのソックスに、それぞれに色違いの、着け外しの出来るリボンが付いた2足セットで、色違いのリボンの付け替えや、リボンを外したままなど、1足で3つの装いを楽しむことができます。

ベースのソックスには、これからの季節に快適な吸水・速乾・冷感といった各種機能のある素材を使用しています。

各22～24センチの2足セットで価格は2,200円（税抜）。

■Tabio公式オンライン、FUDGE Online Storeなどで販売

このコラボ商品は、4月12日（水）から、Tabio公式オンラインストアとFUDGE Online Store、さらに『靴下屋』の一部店舗(弊社HPを参照 http://www.tabio.com/jp/)で販売します。

なおこの商品については、同日発売される『FUDGE』5月号でも紹介されます。

■ タビオ株式会社(東証第二部証券コード:2668)

タビオ株式会社は1968年に創業し、48年の歳月の中で「靴下を履いていることを忘れてしまうような〝第2の皮膚〟」をめざし、追求してまいりました。繊細な履き心地の靴下をつくるために、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちが一つひとつ丁寧に編み立てています。現在では「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」などの靴下専門店ブランドを日本全国に279店舗（2017年3月末現在）展開し、「Tabio」名の店舗をパリ、ロンドンなどに展開。 Made in Japanの履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリでも高い評価を得ています。

事業内容：靴下の企画・卸・小売、直営店靴下屋・タビオ・タビオオム・ショセットの展開、フランチャイズチェーン、靴下屋の展開（ホームページ　http://www.tabio.com/jp/）

＜本件に関するお問い合わせ先＞

■タビオ株式会社

(大阪)広報課　平野 満義　TEL 06-6632-1200(代)/ FAX 06-6632-1401　hirano@tabio.com

(東京)プレス課　小林 理沙　TEL 03-6419-7676(代)/ FAX 03-6419-7661　kobayashi@tabio.com